資料番号1922



マンションとアパートはどうちがうの

マンションもアパートも 集合住宅

日本では、集合住宅のことを、マンションとかアパートとよんでいます。どちらも英語からきたことばですが、もともとの意味から、日本風に変化しています。マンション (Mansion)とは「大邸宅」を意味し、アパートはアパートメントハウス (apartment house)を省略したもので、集合住宅を意味します。

ちゅうこうそうじゅうたく 中高層住宅 をマンションという

1955年ごろから 中高層 アパートをよぶときに、マンションということばが使われだし、やがて広くいきわたり、 中高層 アパートのことを、一般に、マンションとよぶようになりました。

一方、アパートということばには、第 2 次世界大戦前までは、高級 な 集合住宅 というイメージがありました。ところが、戦争後、住宅 不足時代に、大量 に建てられた木造の ちんたいじゅうたく 質覚住宅 が、好んでアパートという名前をつけたために、アパートというと、安っぽいイメージになってしまったのです。



無断複製:転載:翻訳を禁ず Gakken X1190038